情報セキュリティ特論1
ガイダンス(嶋田側)

名古屋大学 情報基盤センター
情報基盤ネットワーク研究部門
基盤ネットワーク研究グループ
嶋田 創

ガイダンス

- 嶋田と松原先生で担当(講義方針は教員によって異なります)
- 嶋田側講義資料(スライドなど)はTACTと嶋田個人ページに
  - https://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/~shimada/adv_info_sec2026A/
  - 情報ネットワーク特論Bのスライドも見れます(未受講者向け)
    - https://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/member/shimada/infoNW2026B/
- 成績評価(注: 教員ごとに課題出ます!): 嶋田側レポート課題
  - 内容: 講義内容で説明された内容に関連する演習の実施、または、関連する世の中の実事例や発展事例などをサーベイしてのまとめ
  - 規定: A4サイズPDF形式、1000文字(日本語)もしくは400ワード(英語)以上 文献引用部は文字数やワード数に入れない(が、ちゃんと引用すること)
  - 提出先: 嶋田のメールアドレス宛に電子メールの添付ファイルで提出
  - 期限: 11/30(月) 17:00 (11/20の最終講義日の約1週間後)

嶋田側の講義内容

〔シラバスの概要〕
1. ネットワーク・フォレンジクス概要
2. ネットワーク・フォレンジクスで利用するセキュリティ機器と得られる情報
3. ネットワーク・フォレンジクスにおける情報統合
4. マルウェアとその種類
5. マルウェアの利用する脆弱性
6. 脆弱性挿入を減少させる開発プロセス
7. 情報セキュリティに関する法律
8. 標的型攻撃対策の組み方

SP.最近のサイバーセキュリティ事情

このあたりは情報ネットワーク特論Bでやったので軽めで

このあたりを中心に

2028年国際技能競技大会・日本愛知大会の日本代表選手の選考と育成

- 国際技能競技大会(国際技能五輪)[1]にはサイバーセキュリティ職種の競技があります
  - インフラ構築・堅牢化、インシデントレスポンス・フォレンジック、CTF
- 次回の2028年はAichi Sky Expoで開催(2028/11/16-19)[2]
- 日本代表選手の選考と育成に向けた動きが進んでいます[3]
  - 2026年は上海で大会がありましたが、名工大の学生が選手に選考
  - 年齢条件: 2028/1/1に満25歳以下であること
- 名大でもチームを組んだりして選考/育成に参加してみては?

[1] 国際技能競技大会(Wikipedia)
https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E6%8A%80%E8%83%BD%E7%AB%B6%E6%8A%80%E5%A4%A7%E4%BC%9A
[2] 2028年技能五輪国際大会日本・愛知大会概要
https://wsa2028.jp/about-the-games/#02
[3]技能五輪サイバーセキュリティ職種の公式Webページ(とは言え、現選手の作成)
https://sites.google.com/g.wakayama-u.jp/worldskills-cyber-security